

(別添 2)

**【草加市】**  
**ネットワーク整備計画**

**1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）**

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校はありませんでした。また、同調査によると、「ネットワークが遅いと感じることがあるか」という設問に対して、「たまにある」と回答した学校が、32校中15校ありました。

**2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール**

**（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール**

本市はネットワーク構成が全校共通のため、令和5年7月に市内で児童生徒数が最大級の代表校1校で実施いたしました。ボトルネックとなるような目立った原因はないものの、L3スイッチとルーターについて処理能力の上限付近を使用している結果となりました。

**（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール**

現在の機器構成から、L3スイッチ及びルーターのアップグレードを行うとともに、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」を達成できるよう、回線容量の拡大（10G回線または1G回線の複線化）を検討してまいります。

**（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決方法と実施スケジュール**

令和6年10月に中学校のL3スイッチをアップグレードしました。

令和7年4月に小中学校のルーターをアップグレードする予定です。

さらに、今後は回線容量の拡大を検討しています。